

# はじめに

平成23年3月の東日本大震災、平成26年9月の御嶽山の噴火や平成27年9月の関東・東北豪雨等、災害はいつ起こるかわかりません。このような災害に対し、日頃からの備えを怠ることなく対策を進めていくことが「防災」に繋がり、また、災害発生時には「減災」への大きな力となります。

市民の皆さまには、常に五感(視、聴、味、嗅、触)を働かせ危機意識を持って、「自分と家族の安全は自分で守る」の自助の精神、「地域住民が助け合い、地域の安全を守る」の共助の精神のもと、災害への備えを徹底していただきたいと思えます。

この防災ハンドブックは、災害に対する日頃の備えと、いざ災害が起きた際にどうすればよいかをまとめたものです。普段から身近なところに置いていただき、「防災」・「減災」の手引きとして御家庭や地域での防災対策に御活用ください。

巻末の「各種災害共通の備え」及び「わが家の防災メモ」は切り取り式となっていますので、家族の目につきやすい場所へ掲示いただき、いざという時に活用してください。

## Contents (目次)

- 家庭防災の基本……………1
- 風水害への備え……………6
- 地震への備え……………8
- 土砂災害への備え……………10
- 火山災害への備え……………11
- 雪害への備え……………12
- テロ・武力攻撃への備え……………13
- 原子力災害への備え……………14
- 火災への備え……………15
- 急病への備え……………16
- 自助・共助・公助の輪……………17
- 避難所での生活……………20
- 郡山市で発生した主な災害……………21
- 郡山市の指定避難場所……………22
- 避難場所マップ……………22
- わが家の防災メモ……………42
- 各種災害共通の備え……………43
- 緊急時の連絡先……………裏表紙

